

創業1977年 老舗日本料理店

SHIRO

POPOROYA

こだわりの食材
本物の技術
くつろぎの空間
お客様からの信頼

open: 12:30 - 14:30 / 19:30 - 22:30 (last order)

休業日: 水曜日の昼と日曜日

Closed: Wednesday lunch & Sunday

📍 via Eustachi, 20 Milano ☎ 02 83972091



和食・麺処

SAGAMI
Il numero 1 dei ristoranti di
NOODLES GIAPPONESE

ご来店お待ちしております!

Vi aspettiamo a

Milano
Modena
Parma
Reggio Emilia
B. Lombardo
Verona

Bologna **MORE** **MORE!!**

Opening soon in Madrid, SPAIN!
www.sagami.it



CAO!

JOURNAL

隔月刊日本語新聞

2024年9-10月号

No. 51

隔月刊日本語新聞 - PUBBLICAZIONE
PERIODICA GRATUITA distribuita in Italia
ANNO 8 - NUMERO 5 - SETTEMBRE/OTTOBRE
2024 | Edito da: Geienneffe Editore S.a.s.
Testata giornalistica iscritta al Tribunale
di Milano n° 53 del 23/01/2017

人生を謳歌する
Godiamoci la vita!

わくわくするイタリア新聞

Curiosare il Giappone
Articoli in italiano da pag. 6

CIAO! JOURNAL
 www.ciaojournal.com
 ciao@ciaojournal.com

Lingua
 Corso di giapponese
 • per adulti
 • per bambini
 日本人のためのイタリア語

Traduzioni e interpretariato
 giapponese↔italiano
 日本語↔イタリア語

合格

Ciao! Journal 広告掲載料金
 Tariffe per pubblicità

広告一回掲載料金
 Tariffe Pubblicità per una singola uscita modulo (mm59×59)
 €150+IVA (mm59×59)
 €90+IVA (mm59×26.5)

1ページ Prima pagina
 タイトル上 sopra la testata €380+IVA

2,3,16 ページ Pagina 2,3,16 €200+IVA

上記の料金に広告原稿作成代は含みません。
 Non è compresa la tariffa di elaborazione del banner.

チャオジャーナル無料配布先募集

- イタリアの各地域への1回の送料: 30ユーロ
- クーリエサービスにて送付: ご希望部数100部まで
- 本誌p.2の無料配布先に御社名記載

詳細のお問い合わせ
 Per maggiori informazioni scrivere a
 ciao@ciaojournal.com

CIAO! Journal 無料配布先 (一部)
 Dove trovare CIAO! Journal

Milano Consolato Generale del Giappone a Milano, JETRO, 日本人学校, Brera歯科, Sagami, Poporoya, Shiro, Ristorante Osaka, G81 Bento & mood, Yazawa, Gastronomia Yamamoto, Tenoha, Tenoha Ramen, Emoraya, Tanabata, Alimentari Gaghe, Hair Salon Otto, Hazama, Università degli Studi di Milano, Info Point Milano, JFC Italia, IperCoop Piazza Lodi店内 WARA! SUSHI, Sagami Milano Corte Lombarda 店, Ristorante Matanè, Kappou Ninomiya

Roma Ambasciata del Giappone, Istituto Giapponese di Cultura, 日本人学校, Zensushi, Ristorante Mikachan, Ristorante Sushisen

Torino Takoyaki Minamoto, IperCoop Parco Dora店内 WARA! SUSHI

Pinerolo IperCoop Pinerolo店内 WARA! SUSHI

Genova Coop Corso Europa店内 WARA! SUSHI

Bologna Sagami

Verona Sagami

Como Miciscirube

Modena Sagami

Parma Sagami

Reggio Emilia Sagami, Ramen Hideo

Arezzo Coop.Fi Centro Arezzo店内 WARA! SUSHI

Figline Valdarno Unicoop Firenze店内 WARA! SUSHI

Bari IperCoop Bari Japigia店内 WARA! SUSHI

Lecce IperCoop Lecce店内 WARA! SUSHI

Palermo Ho Bento

Tokyo Istituto Italiano di Cultura Tokyo, サルトリア・イブシロン, クラウンスティーノ41

Kobe 神戸日伊協会

Fukuoka 福岡日伊協会

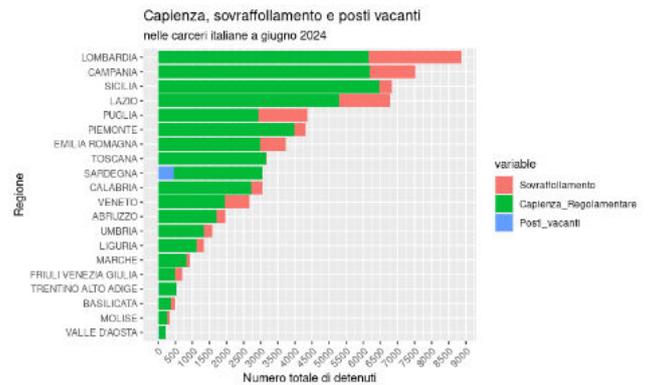
政界アラカルト

破裂寸前！過密状態のイタリアの刑務所

イタリア各地で熱中症警報が発令されるなか、人々が海や山に押しかけてバカンス満喫中のフェラゴストの日、パルマの刑務所で一人の受刑者が首吊り自殺した。8月15日のこの日は、「受刑者の権利を考える日」として政治家や関係者が刑務所を訪問し、その状況を確認するのが慣例となっている。パルマの刑務所でも、「受刑者の国家保証人団体」(Garante nazionale)の代表とイタリア急進党代表が視察に来ており、その最中の出来事だった。自殺した青年は3日前にアンコーナから移送されてきたばかりの36歳のチュニジア人。罪状は麻薬密売で来年には出所できる予定だった。

今年、この日までに自殺した受刑者は67人。そして、なんと、刑務所で

1234となっているが、ここには老朽化して要修理・収容不可の施設も含まれているため、実際には刑務所入所者の人数は許容範囲を35%超えている。即ち3人用の居室に4人、5人用に7人詰め込まれている計算だ。これも地域によって格差があり、大都市になるほど過密度が高い(ローマ180%、ブレシャ210%)。



2024年6月現在のイタリア各州刑務所の収容人数。キャパシティが緑、超過部分が赤 (Fonte: Ministero della Giustizia) © Lovepeacejoy404 / Creative Commons

彼らを監視する警官の側でも、今年既に7人の自殺が報告されている。イタリアの刑務所は一体どんな状況にあり、どんな問題を抱えているのか。

超満員の刑務所

受刑者の人権擁護団体「Antigone」によると、今年6月30日の時点で受刑者総数は6万1480人。うち外国人は約30%で、人数が多い順にモロッコ、アルジェリア、ルーマニア、チュニジア、ナイジェリアとなっている。男女比では男性が殆どで95%。収容可能なポストは表向きには5万

受刑者の一日

法務省サイトに公開されている「受刑者の一日」を見ると、彼らは20時間もの長い時間を過密状態の部屋で過ごしているようだ。そこを出ることが許されるのは僅か4時間で、午前と午後2時間ずつ刑務所内の所定のスペースにて散策、学習、労働などを行う。居室は4メートル四方で片側に机、もう一方に5段ベッドが設置され、5人が寝起きする。しかもトイレや洗面所なども同じスペースにある。冷房などあるはずもなく、この猛暑の中、

ミラノのWEB制作会社
 web agency a milano

SHIBUMI
 AGENCY

数々の実績とお客様からの信頼。日本の方からのご依頼も承っております。

+39 351 8228088 | info@shibumi.agency

GAGHE
 Korean & Japanese Food Shop

가게
 Korean & Japanese Food Shop

korean & japanese food shop

Via Piacenza, 24 - 20135 Milano
 Tel. 02 84076284
 M3 Porta Romana

ひたすら座っているしかない。係の警官は1日2回、各居室の鉄格子を棒でガンガン鳴らし、鉄格子が「監禁」の役目をきちんと果たしているか、すなわち脱獄の試みを受けて緩んでいないかを確認して回る。

イタリア共和国憲法第27条3項には、「刑務所は受刑者の再教育を行う場である。人間性を欠いた処遇をしてはならない」とある。受刑者の「人間としての尊厳」は、人権に関わる「EU加盟国協定第3条」によっても擁護されている。しかし、常習的な過密状態、老朽化した施設（例えばローマのレジナ・チェリ刑務所は1654年に建設された）、不衛生な設備、貧しい食事など、劣悪な条件が揃った環境の下、受刑者達は暴力的になり、結果として監督係官の業務も更にハードになるのだ。ちなみに犯罪を犯した者が少年（14～18歳）の場合、未成年刑務所（carcere minorile）に入れられる。成人用施設よりはマシで学習や運動に充てる時間も多く与えられるが、収容人数が許容の倍近いトリノやミラノでは放火や逃走などが頻繁に起こっている。

暴力的になりがちな受刑者達を鎮め、刑期が終了するまで問題なく過ごさせるために、毎朝精神安定剤が配られる。「受刑者たちは薬剤を配布するカートで“幸せの手押し車”と呼ぶ。そして、『薬剤を頭から拒否する』『処方してもらうが自分は使用せずに貯めておいて、頼みたいことがある時など他の受刑者と交換する』『使用する』の3タイプがいる。いずれにせよ、薬剤によって受刑者たちの不満が抑えられるなら管理する側にとっては有難いことだ。国は率先して精神安定剤という“麻薬”を配る。受刑者が人間でな

くなるまで」（Espresso誌）。

自殺と暴動

今年7月初めには、イタリア各地の刑務所で受刑者の自殺と暴動が相次いだ。7月4日ソリッキアーノ（フィレンツェ）で20歳チュニジア人青年が自殺したことが起爆剤となり、受刑者達が反乱を起こして施設の一部が焼けた。続く1週間でローマ、ヴェネツィア、トリノ、トリエステ、ヴァレーゼ、パヴィア、リヴォルノ、ヴィテルボの刑務所で次々に自殺や暴動が発生し、8人の死者を出した。これを受けて「ただでさえ劣悪な刑務所の運営状況が更に悪化している証拠だ」と、警察組合書記長のジェンナーロ・デ・ファツィオ氏は非難した。

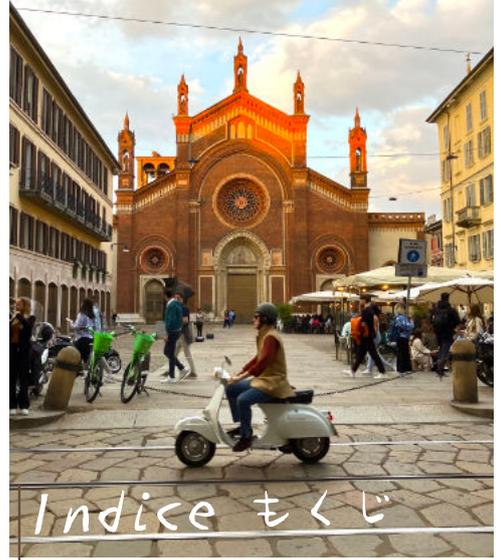
「Antigone」によると、イタリアの刑務所における受刑者の自殺率は、イタリア人全体の自殺率の19倍に上るといふ。獄中で次第に生きる希望を失い、獄中から逃れることが不可能だと認識した者は死を選ぶ。しかし「刑務所内で働く警官や医師の大半は自殺の原因を精神的不安定と決めつける」。また、「刑務所に関する規定第77条」では刑務所における自殺をタトゥーやピアス同様の自虐行為とみなして禁止しているため、自殺未遂者はその後、自由時間や刑期短縮などの機会を取り上げられる。そして、「トイレ以外何もない“ゼロ独房”に監禁するか、ベッドに縛りつけて騒がなくなるのを待つなどの懲罰を与えることしか知らない」（受刑者の権利擁護団体「A Buon Diritto」）。

「逮捕され、報道されて、いったん名前が全国的に知られたら、例え誤認が明らかになったり、あるいは刑期満了で出所しても、逮捕前の自分に戻ることはできない。無罪が確定しても世間は疑いの目で見ることを止めない。何年も劣悪な条件の中で無為に過ごし、運よく出所しても何のあても無い。孤独で疎外された環境に身を置かなければならないのだ」（Ristretti Orizzonti誌）。

監督官も自殺

受刑者の自殺の頻発に並行して、刑務所付き警官の自殺が増加している事実も見逃せない。ローマの刑務所の警官が自

(p.4につづく)



- p.2 破裂寸前！過密状態のイタリアの刑務所
- p.4 かけあしイタリアのニュース
- p.6 二つの故郷のはざままで、私の内なる時間
- p.6 Il mio tempo interiore tra città e montagna
- p.8 日本語を豊かにしているオノマトペ
- p.8 Le onomatopée: un arricchimento della lingua giapponese
- p.10 SAHO スキンケア無料体験 第2弾／SENSAI SAHO Masterclass
- p.11 Dunque parliamo
- 自由を謳歌して
- p.12 オペラを観に行こう！
- オペラは耳と頭で聴かない
- p.12 Andiamo a vedere un'opera!
- Non ascoltare l'opera con le orecchie e la testa
- p.12 ザ・和食「OMAKASE」というスタイル
- p.12 Lo stile “OMAKASE”
- p.15 Ciao!Journal in piazza
- 読者からの手紙
- 掲示板／annunci

ブシラ歯科
一般歯科
小児歯科
矯正歯科

フィジオセラピー
偏頭痛 肩こり 腰痛
リンパマッサージ

BRERA STUDIO MEDICO
Via Fatebenefratelli, 4 Milano
(地下鉄 Lanza - Turati 近く)
日本語専用ダイヤル 340-2497054



Ciao! Journal Pubblicazione Periodica

Registrazione

Tribunale di Milano n°53 del 23/01/2017
Direttore Editoriale Junko Kataoka
Direttore Responsabile Eugenio Bersani
Editing e pubblicità Geienneffe Editore S.a.s.
C.F. e Partita IVA: 09698530962
C.C.I.A.A. di Milano REA n°: MI-2108642
Mail: ciao@ciaojournal.com
Web: www.ciaojournal.com

Redazione: Junko Kataoka, Natsu Funabashi, Isato Prugger

Progetto grafico: Gabriel Suzuki Studio

Revisione in italiano: Fulvio Cattaneo

Traduzione in italiano: Camilla Troisi

Hanno collaborato a questo numero:

Natsumi Kan, Masao Yamanashi, Kyoko Higima, Midori Komatsuzaki, Akira Komatsuzaki, Nadine A., Yoshinobu Funabashi

Foto in copertina: Yamaonna

Illustrazione: Kibausa

Tipografia: Gruppo Stampa GB s.r.l.

Viale Edison, 627 - 20099 Sesto san Giovanni (MI)

Finito di stampare nel mese di settembre 2024

Riproduzione riservata ©Geienneffe Editore S.a.s.



かけあし
イタリアのニュース

2024年6月

●18日、ローマ近郊ラティーナでヤミ雇用のインド人青年が農機具に片腕を切断された後、自宅前まで運ばれ放置。6年前、アンコーナ県のディスコで唐辛子スプレーがまかれ、群衆の中で6人が圧死した事件の容疑者6人全員無罪。●19日、メローニ首相先導の「Premierato」（首相選出方法変更）への憲法改正案が上院で可決。マッタレラ大統領「ロシアからの大量のフェイクニュースに気をつけて」。高校生52万6000人が卒業試験開始。天気予報サイト「Il Meteo.it」の暮らし易い都市1位にインペリア。フィレンツェとテルニ最下位。●22日、ボルツァーノのアルミ工場で爆発、4名重傷。コリエレ紙「農業部門でのヤミ雇用は23万人」。●23日、カプリ島で水道管破裂して断水、観光を一時的ストップ。●24日、ロシア連邦ダゲスタンでイスラム過激派がロシア正教会とユダヤ教礼拝所を襲撃、死者20人。50度超えのメッカで巡礼者が数百人死亡。ナティソーネ川で行方不明だった青年の遺体発見。アサンジュ氏、身柄引渡しを求めている米国との合意成立、12年ぶりに解放（エクアドル大使館亡命7年+英ベルマーシュ牢

獄5年）。●25日、ウディネで怪我人を助けようとした日本人男性、その人を追ってきた5人の若者に殴られ死亡。フィレンツェなどの5都市で左派市長誕生。●28日、EU次期委員長、首脳会議議長、上級代表者の指名で、イタリアのみフォン・デア・ライエン、コスタ、カラスに反対。新聞サイトFanpage「イタリア同胞党の青年部でユダヤ人排斥チャットが交わされていた」。シラクサのサマーキャンプで10歳男児が15mの井戸に落ち死亡。

7月

●1日、昨日から1週間に亘る総選挙が始まったフランスで極右ル・ペン氏の国民連合党優勢。豪雨のアオスタで土砂崩れ、被害甚大。●2日、ブリンディシで空洞のエレベーターに入った女性が転落死。●3日、2015年プレシャの製鉄所で経営者が行方不明になった事件で、叔父を溶鉱炉に投げ込んだ甥のジャコモ・ボッツォーリに無期懲役。本人は国外逃亡。●4日、英国総選挙で14年ぶりに労働党勝利、スターマー政権成立。●6日、今季EU議長のハンガリーのオルバン首相が「平和目的で」プーチン大統領訪問、加盟国に不満噴出。国立民間航空局ENACがマルペンサ空港を「シルヴィオ・ベルルスコーニ」と命名。●7日、フランチェスコ教皇を異端と批判したヴィガノ・ニ

ューヨーク司教、カトリック教会分裂を試みた罪でバチカン裁判所が破門判決。●8日、仏総選挙、予想に反し左派「不服従のフランス党」勝利。ル・ペン氏大敗。仏で自転車競技中、選手が道路脇の妻にキスをして罰金205ユーロ。●11日、NATOがウクライナにジェット戦闘機F16供与。EU25か国がハンガリー首相に警告。エストニアのスラックライナー、ヤーン・ルースがメキシコ海峽の綱渡り（3.6km）を試みるも、ゴールから80mで海に落下。●12日、女子テニス、パオリーニが伊初のウィンブルドン決勝へ。ウクライナのNATO加盟間近。ジャコモ・ボッツォーリ、自宅のベッドの下で見つかる。●13日、北伊で雹と豪雨。サンシーロでテイラー・スウィフトのコンサート入場13万人。1万3000ユーロのチケットも。●14日、演説中のトランプ氏が耳を撃たれる。英首相官邸公式ネズミ捕り役の猫「ラリー」の仕える首相、スターマー首相が6人目。●15日、チャンピオンズリーグでスペイン優勝。●19日、フォン・デア・ライエン氏がEU委員長に再選。イタリアの同胞党は反対票。ヴェネト州で父親が炎天下に1歳半の娘を車に置いて仕事に行き、死亡させる。●20日、Windowsの不具合で世界の5000を超えるフライトがキャンセル。●21日、19歳の時に事故で片足を切断した英国人医師ジョン・マクフォール氏が宇宙

殺したのは、やはり7月。ここに来て間もない36歳の青年で、車の中で倒れているところを通行人に発見された。その1週間前にはシチリアのファヴィニャーナ刑務所に勤務している55歳の巡査部長が死を遂げた。更に、モンツァでは11歳の息子を持つ女性警官がピストル自殺。危機管理サイト「Cerchio Blu」によると、自殺した警官は今年だけで7人。2014~22年の9年間に自殺した警官は57人にも上る。いずれも「動機不明」とされて明確な理由は書かれていない。だが、現場の様々なトラブルを常に少人数で対処しなければならず、その重圧に耐えられなくなった末のことだと言われている。

国の対応

このような差し迫った状況を受けて2024年7月4日、暫定措置令第92号「刑務所に関する緊急措置」が施行された。こ

れは、早急に解決が必要な慢性的課題への対策として大いに期待された法令で、「各刑務所の収容人数を減らし、刑務所の環境をより“人間的なもの”にする”ことを目指していた。しかし蓋を開ければ、「刑務所施設を増やして収容人数を増やす」と、真反対の趣旨の政策を宣言。受刑者の社会復帰を目的とする指導員の増員についても、現状（受刑者50~200人に対して指導員一人）と全く変わらない。一カ所における収容人数を減らすために刑務所を新設するにしても、「この先何年かかるかわからない話。受刑者の早期出所についても進展無し」（Antigone団体）。

国会が夏季休暇で閉鎖されるこの時期、議員さん達はバカンス先の刑務所を形だけ見回っては「問題の解決とはほど遠い暫定措置令を発令している」と、前述の警察組合書記長デ・ファツィオ氏も

嘆く。「現実問題として警察官が1万8000人も不足し、担当の警官が力尽きるまで走り回らなければならないのだ。昨日アヴェッリーノでは、1人の係官が2カ所の監視を任されているのをいいことに、受刑者が逃げ出した。ノルディオ法務大臣も政府も何をしているのか」。

受刑者の運命を握るのは

「刑務所で何か月か経った頃、弁護士が俺をここから出して自宅監禁にするよう頼んでくれた。でも担当判事は人格の向上が全く見られないと言って、これを蹴ったんだ。なんでそうなるんだ？確かに俺は一介の無知なアラブ人だったさ。初めは読めるものといったらバイト先のレストランの注文くらいだった。だが刑務所に入ってから死に物狂いで勉強し、中学卒業試験を70点で合格した。助けてくれる人なんかいなかった。でも道

飛行士試験合格。ミラノ大聖堂屋上で暑さで失神した米国観光客をアクロバット消防団が救出。●22日、バイデン大統領が出馬断念。コリエーレ紙「伊でコロナ陽性者が1週間で9000人増」。●24日、60年代建設のナポリの巨大公営住宅Veleの3階通路崩落、2人死亡、子供7人負傷。●25日、テニスのシナー選手が扁桃腺炎でオリンピック断念。●26日、パリオリンピック開幕。メロニー首相が中国を初訪問。コリエーレ紙「8月に来伊する観光客は1800万に上る見通し」。●28日、ヒズボラのミサイルがイスラエルのサッカー場で試合中の子供12人殺害。●30日、リヴァプールで17歳の男が園児10人を刺し2名死亡。サルデーニャの自然保護地区にヨットで侵入しバーベキューを始めた米国億万長者を住人が通報。●31日、トレンティーノで登山客に怪我を負わせた雌クマ（子熊を守るため）を森林警備隊が殺害。

8月

●1日、ハマスのリーダー、イスマイル・ハニヤがイスラエルの爆弾で死亡。●2日、アンカラにて、ロシアと西側諸国で冷戦時代以来最大の人質交換。オリンピック女子ボクシング予選で伊のアンジェラ・カリニが「対戦相手のアルジェリア人イマネ・ケリフは男性だ」と、試合を46秒で放棄 (p.11

に記事)。カラブリアで震度5。●3日、欧州で最高齢のローマのセラフィーナ尼僧、111歳で死去。ミラノ株式が5.23%暴落。●4日、ケリフ選手が金。バチカン市国「性的マイノリティを主人公にしたパリオリンピック開幕式で多くの信者が傷つけられた」。ジョコヴィッチが悲願のオリンピック金メダル。●6日、日経平均12.4%暴落した後、10%持ち直す。●7日、リビアからガン治療の子供30人受け入れ。地中海沿岸で外来種アオガニが繁殖しアサリやムール貝を食べ尽くし、伊の被害額1億ユーロ、3000人の雇用ポストが危ぶまれる。マイクロソフトと伊政府の協力で偽プロセッコ摘発のためのAIプログラム開発。ウクライナがロシア西部クルスク州を大規模攻撃。●8日、英国各地で反移民派と擁護派が衝突、逮捕者400人以上。●9日、全国7000を超える海水浴場がEUの営業権変更で反発し「控えめなスト」。世界最大とされる体長2m超えのウミガメがヴェルシリア沖で網に掛かって死ぬ。●10日、セリエAが時間節約で「球拾い」廃止。選手自らボールを拾いに行く。●11日、パリオリンピック閉幕。●12日、パリ近郊でトゥルリリが爆発、一家の夫が死亡、妻重傷。35度前後の猛暑が2週間続いている。●13日、アテネ広域で大規模火災、ギリシャはEUに救援要請。1944年ナチスに560人が虐殺されたスタッ

ツェーマ（ルッカ）をマッタレウラ大統領が訪問。●15日、2年前バルト海の天然ガスのパイプライン「ノルドストリーム」が損壊、大量のガスが流出した事件で、犯人はウクライナ人潜水士との説浮上。WHOがサル痘拡大警告。

Masao Yamanashi

最高級品種の日本種米
安心安全の減農薬栽培米
さめてもおいしいお米

ポポロ屋はイタリアにおける販売代理店です。
Poporoya è distributore esclusivo per l'Italia

Via Eustachi 17 Milano
☎ 02-29406797
info@poporoyasrl.it

Lunedì 17:30-21:30
Da martedì a sabato 9:30-14:00 | 17:30-21:30

GLOVOのサイトでもご注文頂けます。
POPOROYA MARKETでご検索下さい。
"POPOROYA MARKET" è disponibile anche su GLOVO.

最高級品種 日本種米です。
安心安全の減農薬栽培米で
冷めてもおいしいお米です。

RISO GIAPPONESE QUALITÀ SUPERIOR DA
CHICCO GIAPPONESE. COLTIVAZIONE BIO.
BUONO ANCHE QUANDO SI RAFFREDDA.

www.oapsa.com OKURA Y ASOCIADOS PRODUCTS, S.A.

徳や倫理って何のことか、宗教や文化、そして自分を取り巻く社会を理解しようと、手当たり次第に本を読んだんだ。リチャード・バック、サン・テグジュペリ、ヘッセ、カフカ、ドストエフスキー、ジبران、ジェダ、セブルヴェダ、ケルアック、サラマーゴ、ユールマン。それでも俺は人格的に向上してないと言うのかい？ 刑務所の心理・再教育担当って何を見てるんだ？ 僕は人づき合いが悪いって？ セメントしかない刑務所の庭を麻薬中毒の奴らと一緒にゾンビみたいに歩いて言うのか？」。

これはAntigone団体に届いたある受刑者の声だ。本人がいくら努力をしても生殺与奪の権を握る人物（出所可能かどうかを決める担当判事）が認めなければ、地獄のような刑務所から逃れられない。

最後にもう一つ見逃せないのが、受刑

者にかかる経費だ。警察のサイトには「1人当たり、1日137ユーロ」とある。これは、食住だけでなく、施設運営費、監督警官の件数費といった関連経費が全て含まれての金額だ。受刑者数6万とすると、1日だけで822万ユーロ、1年で30億ユーロかかる計算だ。刑務所が「受刑者を社会復帰させる」という本来の目的を遂行できずに、彼らをただ押し込めるだけの場所、若い命が次々と失われて行く場所となっているだけでなく、このような劣悪な状況を維持するために国民の税金が毎年大量に流れていっているのだ。

刑務所が出現して約4000年（出現は紀元前1792年のことだそう）。そろそろ詰め込み式は卒業して、バーチャル・リアリティやマイクロチップを駆使した次世代型刑務所などできないものだろうか。

Natsumi Kan

RISTORANTE HAZAMA

イタリアでしか味わうことのできない日本料理。
季節のイタリア食材をお楽しみください。

Ristorante HAZAMA
Via Savona 41, 20144 Milano
www.ristorantehazama.com

二つの故郷のはざまで、 私の内なる時間

大都市に生まれた私は、家の小さな庭にまでも響きわたる車のエンジン音や救急車のサイレンを聞きながら、育った。そして寝室の窓から毎日、道に設置された時計（緑色のポールに据え付けられている）の針を見ていた。朝、窓のシャッターを巻き上げて一日を始める時、夜、眠りにつくためにシャッターを下ろす時、その時計が私に時間を教えてくれた。腕時計を持たなかった私は、窓のカーテンをちょっとずらして時間を確認し、待ち合わせ場所に向かったものだ。

アスファルトの道や舗装された石畳が、私を学校や職場へと運んだ。その道筋を私は地下鉄やトラム、自転車あるいは徒歩で移動していた。上層部にのみ朝の光が届くパラツォや高層ビルの堂々とした姿を見ながら、私は中庭から漂ってくるジャスミンの香りや車の黒煙、嵐の後の濡れたアスファルトの匂いを吸い込んでいた。だが時に、よく晴れて空気が澄んだ日には、100キロも先にあるモンテ・ローザを見渡せることもあった。

今も昔も、この町で穏やかに過ごせる唯一の時間帯は、日曜日の朝だ。オフィスも商店も閉まり、ビジネスマンの群れも消え、環状道路は閑散としている。私は20分ほどペダルを漕いで、ドウオーモやお城、美術館を訪れる。彫刻が施された柱頭、歴史あるバルコニー、植物が生い茂る威厳ある回廊…。目にする建物のどれもが過去のストーリーを物語っている。狭い路地を通りながら、男や女がかつて過ごした日々の生活に思いを馳せる。ドウオ

ーモ前の大きな広場にいと、市場の売り子の途切れることのないおしゃべりが聞こえるような気がする。

都会からそれほど遠くない。たった一日で、私は違う風景の中にいる。高速道路を少し走り、いくつかのヘアピンカーブを曲がると、緑の中だ。樹脂の香りが瞬時に、私を異空間に引き入れる。丘や低く垂れ込めた雲をピンクに染める夕日が、色を失おうとしている。

家のすぐそばには草原に囲まれた森がある。そこで私は自然の音を聞きながら、ぬかるんだ小道や乾いた草むらるを歩く。暖かい季節にはゼラニウムが溢れ出る木のバルコニーで花の香りを、寒い季節には煙突から立ち上る煙の匂いを感じる。

そこには騒音が無い。村人たちの生活の音が遠くから聞こえてくるだけだ。休みの日には教会の鐘が鳴り響く。私の足が唯一の移動手段だ。渋滞の間をすり抜けることなく何キロも小道を歩いて、オロビエ・アルプス (Alpi Orobic) の麓にある山小屋に辿り着く。そして、ポレンタやベルガモ名物カソンチェッリなどの食欲をそそるメニューが、私をここに引き留める。

この村の住民に、特筆すべき人物がいる。その人は、何ヘクタールかの土地に、自分自身とこの村の人達のための「魔法の空間」を作りあげた。私はこの人物を「菜園の建築家」と呼んでいる。彼は樹木や低木、温室や畑それぞれに於いてパーマカルチャー（持続可能な農業）の哲学に則り、季節ごとに「持続可能な空間」を作り出し、環境の自然なバランスを保たせているのだ。山の斜面を利用してレタス、トマトなどを育てるための畝を掘り、温湿度と二酸化炭素濃度を綿密に計測している温室ではチン

Il mio tempo interiore tra città e montagna

Sono cresciuta in una grande città udendo il motore delle auto e le sirene delle ambulanze che si sentivano anche nel piccolo giardino di casa. Dalla finestra della mia camera ogni giorno guardavo le ore di un orologio di strada, fissato ad un palo verde. Segnavo il mio tempo al mattino quando avvolgevo la cinghia della tapparella per dare inizio alla giornata, e alla sera quando la chiudevo per prepararmi al sonno. Non possedevo un orologio e allora bastava scostare la tendina della finestra per controllare le ore e giungere in tempo ad un appuntamento.

Le strade asfaltate o rivestite di pavé mi hanno accompagnata a scuola o al lavoro, strade da percorrere in metropolitana o in tram, a piedi o in bicicletta. Vedevo la maestosità dei palazzi e dei grattacieli, raggiunti dal primo sole del mattino solo ai piani alti. Ho respirato il profumo di gelsomino dei cortili e le fumatate nere dei veicoli o l'odore dell'asfalto bagnato dopo il temporale. Nelle limpide giornate in cui l'aria era tersa potevo raggiungere con lo sguardo il Monte Rosa.

Ancora oggi, l'unico momento tranquillo per godersi la città è la domenica mattina: gli uffici sono chiusi, come molti negozi, la folla dei lavoratori si è dispersa, la circonvallazione è semideserta. Venti minuti di pedalata e raggiungo il Duomo, il Castello, i musei; ogni edificio che vedo racconta una storia passata: capitelli scolpiti, balconi istoriati, chiostrini signorili ricchi di vegetazione. Gli stretti vicoli riportano alla mente le vicende di uomini e donne impegnati nelle attività quotidiane di un tempo e mi pare di udire il vociare

ininterrotto degli ambulanti del mercato nella grande piazza della Cattedrale gotica.

A poca distanza dalla città posso raggiungere in un solo giorno un paesaggio diverso: poca autostrada, pochi tornanti e sono nel verde. Il profumo di resina mi porta immediatamente in un'altra atmosfera. Il sole del tramonto tinge di rosa le alture e le nuvole basse rendendo i colori sfumati. Un bosco circondato da prati a due passi da casa, dove ascoltare i suoni della natura e camminare sul sentiero fangoso o sull'erba asciutta. Sento il profumo dei fiori sui balconi decorati in legno con cascate di gerani nei mesi caldi e i fumi dei comignoli nelle stagioni fredde.

Non ci sono rumori, solo lontani suoni che giungono dalla vita del paese: la campana della chiesa batte i suoi rintocchi in un giorno di festa. Le mie gambe sono il solo mio unico mezzo di trasporto. Chilometri di sentieri senza dribblare nel traffico, per raggiungere un rifugio ai piedi delle Orobic dove viene offerto un menù appetitoso caratterizzato da piatti tipici, come polenta e casoncelli alla bergamasca, che invitano alla sosta.

Il mio pensiero va ad uno degli abitanti di questo paese: un agricoltore che con pochi ettari di terra ha saputo costruire un luogo magico per sé e gli abitanti del paese. Lo chiamo "l'architetto dell'Orto": attraverso la filosofia della permacultura, tra alberi e arbusti, serre e filari, realizza spazi ecosostenibili stagione dopo stagione e mantiene un equilibrio naturale dell'ambiente. Sfrutta il pendio della montagna per scavare i solchi in cui posare semi d'insalata, pomodoro o pak-choi in serre meticolosamente misurate, zucche hokkaido, patate, topinambur, erbe aromatiche, shiso e yuki. Pianta alberi di ciliegio che

ゲン菜、北海道カボチャ、ジャガイモ、キクイモ、ハーブ、シソ、白菜などを育てている。夏の日差しに耐えられない小さな木のためには、影を作ってくれる桜の木を植え、農業廃棄物からは堆肥を作り、自分たちが収穫したもので自給自足しているのである。

私が生まれ育った町ミラノと、私の休暇村カスティオーネ・デッラ・プレゾラーナ（ロンバルディア州ベルガモ県）。移り変わる季節の中の、それぞれの色や香りや音…。この二つの故郷が、私の内なる時間を刻んできたのである。



私の休暇村カスティオーネ・デッラ・プレゾラーナ周辺の大自然
 /La natura nel mio paese di villeggiatura, Castione della Presolana



fungono da scudo per gli arbusti più piccoli che non resisterebbero ai raggi estivi del sole, e produce compostaggio per il terreno dagli stessi scarti agricoli che genera, autosostenendosi così con ciò che raccoglie.

Milano, la mia città natale e Castione della Presolana, il mio paese di villeggiatura, hanno scandito il mio tempo interiore nel susseguirsi delle stagioni, tra colori, profumi, suoni.

Nadine A.

(Traduzione in giapponese: Junko Kataoka)



菜園の建築家、マウロ氏 /Mauro, l'architetto dell'Orto



カスティオーネ・デッラ・プレゾラーナの持続可能な菜園 /Orto ecosostenibile a Castione della Presolana

日本語を豊かにしているオノマトペ

チャオ読者の中にも日本語勉強中の学生さんが沢山いることでしょう。漢字や敬語といった様々な困難にぶち当たり、頭を抱えることもあると思いますが、オノマトペの種類もその一つなのでは？

日本語のオノマトペは4500～5000ほどもあると言われます。オノマトペは、ものごとの様相やイメージを論理的に説明するのではなく、感覚的に表現する言葉ですので、時事問題を扱った記事などには向かないはず。ですが日本語では、そういった少々お堅い場所でもオノマトペが使われています。

例えば「きちんとする」とは整った状態にすることですよね。「きちんと」は「乱れない整った様子で」というニュアンスの副詞であり、その語源は「きちきち」です。「きちきち」とは、「入れ物に何かがすき間なくいっぱい詰まっている様子」を表したオノマトペです。また、「びっくりする」という言葉も日本語学習者の皆さんは聞き慣れていると思いますが、その語源は「びくびく」です。これは、「恐ろしくて身を震わせる様子」を表すオノマトペです。

私たち日本人はこのように、日常的に、そしてそれと気づかずに、オノマトペを使って色々なことを言い表しているのです。物事の様子を説明するときに、イタリア語では客観的に論理的に描写しようとする。ところが日本語では「見たまま感じたまま」表現しようとするのです。二つの例文を見てみましょう。

だんだん行く：「だんだん」というオノマトペは、物が重なって段になっている状態を表します。そこから、「だんだん行く」とは、階段を一段一段登るように徐々に進んでいくという意味です。

どンドン行く：「どンドン」というオノマトペは、太鼓を勢いよくリズムカルに叩く音から来ています。そこから、「どンドン行く」とは、リズム良くスピード感をもって進んでいくという意味です。

オノマトペは、音の感じや物事の様子、そして人の気持ちを短い言葉でわかりやすく伝えることができるため、非常に便利です。ですがここに問題があります。そう、オノマトペは地域（そして時代も）を反映する言葉であって普遍的なものではない。例えば犬の鳴き声は日本人には「わんわん」と聞こえますが、イタリア人の皆さんにとっては「バウバウ」ですよ。このように、その国の言葉や人々の感覚によって変わってくる表現です。となると、日本語のオノマトペは日本語を母国語とし

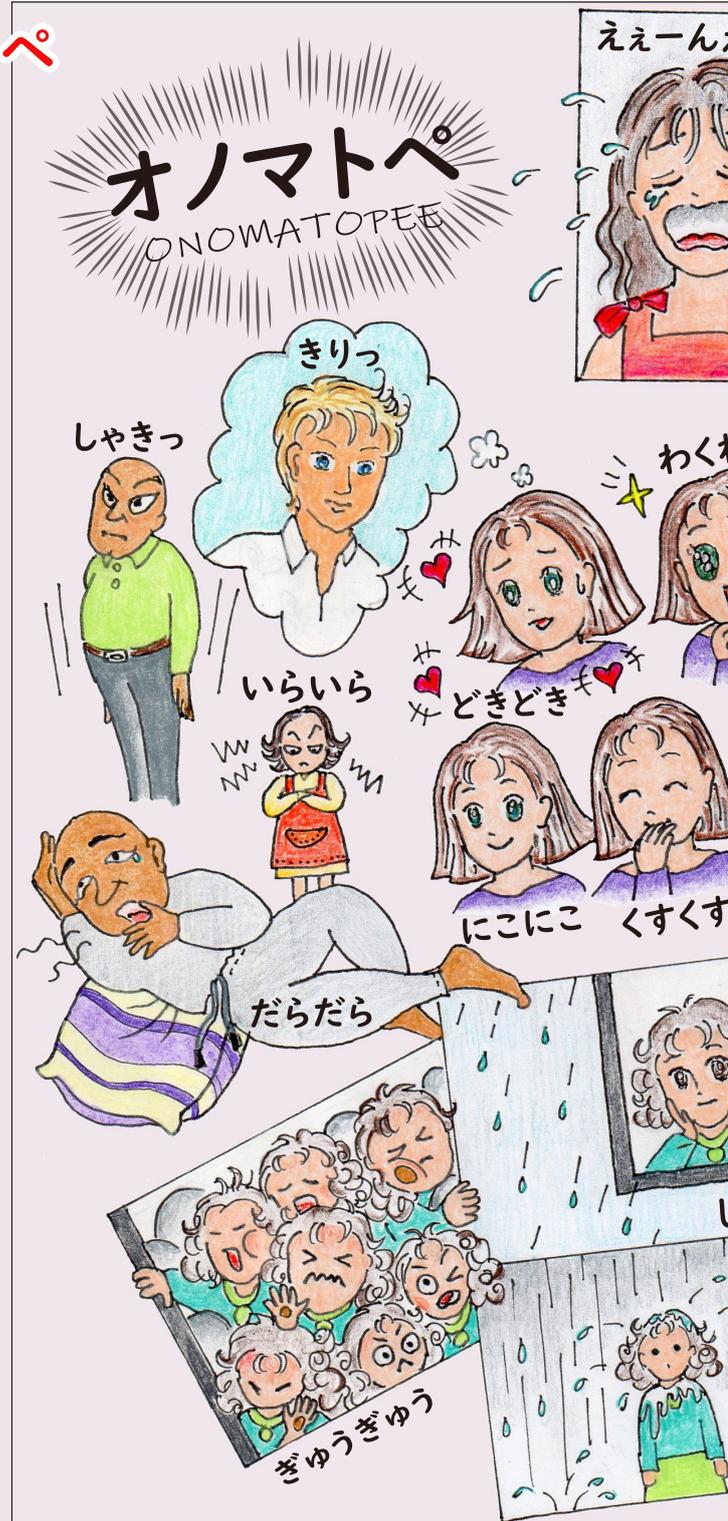
イタリア語にももちろんオノマトペが存在します。日本語ではオノマトペを副詞として使うのが一般的ですが、イタリア語では動詞になっていることが多いようです。

abbaiare：犬などが吠える（犬の吠える声「baubau」から）

miagolare：猫が鳴く（「miao」から）

ululare：叫ぶ（狼の吠える声「auuuhh」から）

belare：羊がメーと鳴く（「bee」から）

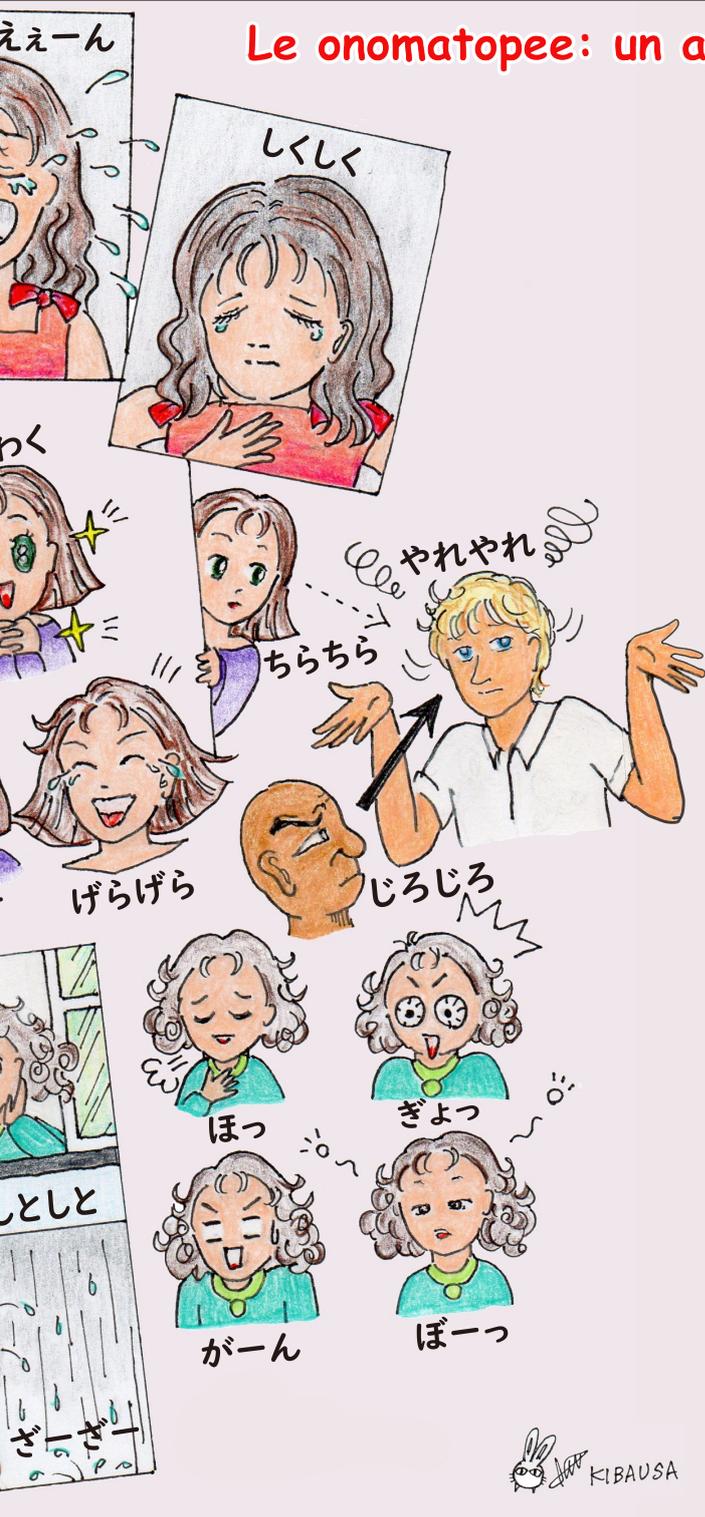


Ecco un quiz per voi italiani! Provate a immaginare il significato di ognuna delle seguenti espressioni:

- ①ころんと転がる ②ころんころんと転がる ③ごろんと転がる
- ④ごろんごろんと転がる ⑤ころころと転がる ⑥家でごろごろする

Risposte ①Immagine di un oggetto leggero e rotondo che compie una singola rotazione (軽くて丸いものが一回転するイメージ) ②Immagine

Le onomatopее: un arricchimento della lingua giapponese



Probabilmente tra i lettori di Ciao ci sono molti studenti che si stanno cimentando con il giapponese. Studenti che potrebbero incontrare varie difficoltà, come i *kanji* piuttosto che il *keigo*, che possono causare non pochi mal di testa... ma anche le innumerevoli onomatopее non sono da meno! Si dice che nella lingua giapponese ce ne siano circa 4.500-5.000 e servono tutte a descrivere sensorialmente, e non oggettivamente, una serie di immagini o situazioni. Questo potrebbe far pensare a molti che le onomatopее non siano adatte per essere utilizzate all'interno di articoli di attualità, eppure in giapponese vengono usate anche in casi così formali.

Facciamo un esempio con il verbo *kichin to suru* きちんとする, che significa "fare le cose con ordine". La parola *kichin to* きちんと è un avverbio la cui sfumatura indica "uno stato di ordine" e deriva da *kichi kichi* キチキチ, un'onomatopea che descrive lo stato di un contenitore riempito fino all'orlo, senza spazi vuoti. Gli studenti di giapponese conosceranno anche il verbo *bikkuri suru* びっくりする (che descrive uno stato di grande sorpresa, al punto da sobbalzare), che deriva invece da *biku biku* びくびく. Si tratta di un'onomatopea, questa, che descrive il tremolio in un momento di terrore.

Noi giapponesi ci esprimiamo e utilizziamo le onomatopее quotidianamente, senza rendercene nemmeno conto. Quando descriviamo qualcosa, in italiano cerchiamo sempre di farlo in modo oggettivo e logico. In giapponese, invece, ci basiamo su "come le vediamo e le sentiamo". Ecco qui altri due esempi:

Dandan iku だんだん行く: l'onomatopea *dan dan* だんだん descrive lo stato di cose sovrapposte, come a formare dei gradini. Da qui il termine *dandan iku* だんだん行く che significa "progredire gradualmente", come se si stesse salendo su una scala passo dopo passo.

Dondon iku だんだん行く: l'onomatopea *don don* だんだん, invece, deriva dal suono dei tamburi che vengono battuti ritmicamente e con vigore, ed è da qui che ha origine il termine *dondon iku* だんだん行く, che significa andare avanti ritmicamente e con velocità.

Le onomatopее sono molto utili perché ci permettono di esprimere a parole la sensazione che ci trasmette un suono, lo stato di un oggetto, o i sentimenti di una persona in modo breve e facile da capire. Ma qui sta il problema: le onomatopее costituiscono infatti un linguaggio che riflette un'area geografica (o anche un'epoca), ma non un linguaggio universale. Per esempio, il latrato di un cane per i giapponesi suona come "*wan wan*", mentre per gli italiani come "*bau bau*". Sono espressioni che cambiano a seconda del paese, della lingua e della percezione che una persona ha di ciò che la circonda. Ecco perché le onomatopее giapponesi possono essere difficili da capire per chi non è madrelingua e possono essere uno scoglio non indifferente per chi sta imparando il giapponese.

di un oggetto leggero e rotondo che compie più rotazioni consecutive (軽くて丸いものが一回転ずつリズムをつけて転がっていくイメージ) ③Immagine di un oggetto pesante che compie una singola rotazione lenta (重いものがゆっくり一回転するイメージ) ④Immagine di un oggetto pesante che compie più rotazioni consecutive in maniera lenta (重いものがゆっくり回転しながら転がっていくイメージ) ⑤Immagine di un oggetto leggero e rotondo che continua a rotolare (軽くて丸いものが転がり続けているイメージ) ⑥Trascorrere del tempo a casa sdraiati senza fare assolutamente nulla (特に何もしないで、寝転がったりして家でゆっくり過ごすこと)

ない人には捉えにくいこともあるでしょう。というわけで、山のように存在する日本語のオノマトペは、日本語学習者の頭痛の種になり得るのです。

例えば、日本の漫画によく出てくる「しーん」は、無音の状態を表現する有名なオノマトペですね。「日本語能力試験の始まる前、教室がしーんとしている」というように使います。イタリア人の皆さん、このフレーズを読んで、「話し声ひとつ聞こえず、物音ひとつせず、静まりかえった教室」の情景がすぐさま頭に浮かぶようであれば、あなたはもう日本人です（笑）。

オノマトペの表現は感情に即していることから、話す人の気持ちがいきいきと聞く人に伝わります。心の躍動感を表し、心の動きを詳しく伝えることができます。そして、日本語のオノマトペには日本人の感性がぎゅうぎゅうに詰まっています。オノマトペは日本語を豊かに、そして美しくしているものの一つであると私は思っています。

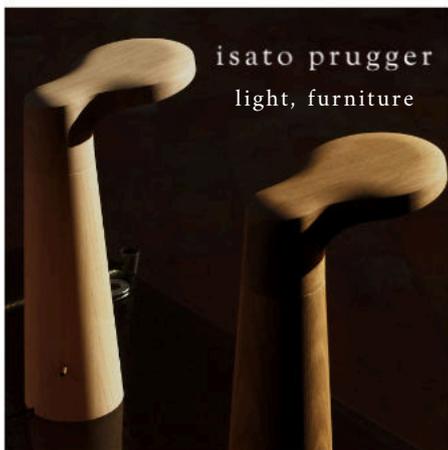
Un altro esempio: la famosa onomatopea *shiin* しーん, che compare spesso all'interno dei manga, viene usata per descrivere una situazione di silenzio. “日本語能力試験の始まる前、教室がしーんとしている” si traduce con “prima dell'inizio del JLPT, l'aula è avvolta dal silenzio”. Cari italiani, se questa frase vi fa subito venire in mente la scena di un'aula dove non vola una mosca, dove nessuno spiccica una parola e non viene emesso un solo suono, allora siete già giapponesi.

Le espressioni onomatopeiche poggiano le loro fondamenta su sensazioni ed emozioni, comunicandole in maniera vivida. Esprimono dinamismo mentale e possono trasmetterne i movimenti in modo dettagliato. Quelle giapponesi sono poi ricche della sensibilità del popolo giapponese; ecco perchè rendono la nostra lingua così ricca e bella.

Junko Kataoka

(Illustrazione : Kibausa

Traduzione in italiano : Camilla Troisi)



「SAHO」スキンケア無料体験 第2弾

2024年4月16日開催のCiao!読者限定スキンケア無料体験「SENSAI SAHO Experience」は、大変ご好評いただきました。皆様のリクエストにお応えし、SENSAI COSMETICSのご協力を頂いて、第2弾を2024年11月19日に開催します。

「SENSAI」は、純日本飼育の蚕「コイシマル」による最高級シルクを成分としたラグジュアリーコスメです。そして、そのスキンケアメソッドは、茶道の所作やプロセスを思わせるものであることから、「SENSAI SAHO」と名付けられました。このメソッドを繰り返していくことにより、いつしかシルクスキンの実現、つまり本来自分が持っていた肌に戻すことができるのです。



【SENSAI SAHO Masterclass】

於：カネボウ化粧品イタリアSpA本社 (P.zza Sigmund Freud,1 Milano)

開催日：2024年11月19日

参加費：無料

参加人数：40名（午前の部10:00～12:00 / 午後の部14:30～16:30。各20名様）

お申込：お名前とご希望の部をお書きになり、ciao@ciaojournal.comまでお申し込みください。

※締切は2024年10月31日ですが、先着順とさせていただきます。また、4月16日に参加できなかった方を優先させていただきます。

Skincare Sensai Saho Masterclass (2° edizione)

Dopo il grande successo della prima edizione del 16 aprile 2024, grazie alla collaborazione di SENSAI COSMETICS, torna a grande richiesta la masterclass “SENSAI SAHO Experience” il 19 novembre 2024. “SENSAI” è un lussuoso brand di cosmetica che ha come ingrediente chiave la prestigiosa seta giapponese “*koishimaru*”. Il suo metodo di skincare “SENSAI SAHO”, che dal nome ricorda le regole che compongono la tradizione della cerimonia del tè (“*sahō*”), è un rituale di trattamento studiato per ripristinare le condizioni ottimali della pelle. Si tratta di una cura da eseguire con costanza ogni giorno, per raggiungere la Silk Skin, ovvero una pelle incredibilmente setosa e luminosa.

【SENSAI SAHO Masterclass】

Partecipazione gratuita

Dove: sede Kanebo Cosmetics Italy (P.zza Sigmund Freud, 1 Milano)

Quando: 19 novembre 2024

- sessione mattina (20 partecipanti max) dalle 10:00 alle 12:00

- sessione pomeriggio (20 partecipanti max) dalle 14:30 alle 16:30

Istruzioni per l'iscrizione: invia una mail all'indirizzo ciao@ciaojournal.com specificando il nome dei partecipanti e la sessione a cui si desidera partecipare.

NB. Le iscrizioni chiuderanno il 31 ottobre 2024 o al raggiungimento del numero massimo di iscritti. Hanno la priorità le prenotazioni di coloro che non hanno partecipato al workshop del 16 aprile 2014.

<https://www.sensai-cosmetics.com/it/>

Dunque parliamo

自由を謳歌して



「LGBTQ+」は性的少数者全般を指す言葉として使われており、現在その認識は社会的にも政治的にも重要事項となってきている。Lesbian（レズビアン）、Gay（ゲイ）、Bisexual（バイセクシャル）、Transgender（トランスジェンダー=生物学的性と性自認が一致していない）、QueerもしくはQuestioning（クィアもしくはクエスチョニング=性自認や性的指向を決められない、迷っている）の頭文字からなる言葉だ。「+」（プラス）はその他のセクシュアリティ（性のあり方）である（例えばインターセクシュアル：身体的性が男性と女性の間、あるいはどちらにも一致しない。アセクシュアル：他者に対して性的興味を持たない。パンセクシュアル：すべての性自認を持つ人を好きになる）。

7月26日、パリオリンピックが盛大に開幕した。セーヌ川で入場行進が行われ、前代未聞のスタジアム外でのオリンピック開会式。パリが一つの巨大舞台と化した。そしてもちろん、いくつかのハプニングがあった。まず、韓国選手団が誤って「北朝鮮」と紹介されるという一幕があった。また、式の途中で雨が降り始め、選手団はじめ観衆や各国VIPまでもが濡れになった。配られた薄いビニールの雨ガッパを羽織り、イタリア選手団が現れるのを待つマッタレラ大統領の姿が話題になった。雨が強くなるにつれ他国首脳がどんどん退去していく中で、マッタレラ大統領はイタリアチームを見守った。

開会式で最も批判を受けたのが、ダ・ヴィンチの『最後の晩餐』をモチーフにしたパフォーマンスである。ドラグクィーンや、「LGBTQ+」界のアイコンであるDJパーバラ・ブッチに囲まれ、ほぼ全裸の体を青に染めた歌手フィリップ・カトリーヌが

食卓の真ん中に寝そべりながら歌う。聖餐ではなく「バッカナール」（酒神バカスに捧げる熱狂的な祭り。転じて無軌道な酒盛りとどんちゃん騒ぎを意味する）を思わせるそのパフォーマンスに、カトリック教会は「キリスト教徒への冒涇だ」と怒り、イタリアの右派は「まるでゲイ・プライドだ。キリスト教徒を侮辱した」とコメントした。

また、今回のオリンピックを最も騒がせたのは、ボクシング女子66キロ級2回戦、イタリアのアンジェラ・カリニ対アルジェリアのイマネ・ケリフの試合だった。カリニ選手が試合開始46秒で突然、「これは間違っている」と言いながら棄権したのである。この後、決勝まで進んで金メダルを取ったイマネ・ケリフは、2023年女子ボクシング世界選手権において、IBA国際ボクシング協会の資格基準を満たさず失格になった選手だ。性別の決定に関わる遺伝情報が同選手の場合は「XY染色体（男性であることを示す）」であり、「テストステロン（男性ホルモン）の数値が高い」ことから、女性として出場する権利がないと判断されたからだった。だがIOC国際オリンピック委員会は「ケリフ選手は資格基準を満たしている」としており、同選手は実際に3年前の東京オリンピックにも出場している。



La tribuna autorità della cerimonia di apertura delle Olimpiadi è scoperta: Mattarella, bagnato dalla pioggia, saluta gli azzurri e se ne va

CORRIERE DELLA SERA

カリニ選手はケリフ選手に挨拶もせず泣きながらリングを降り、「顔に受けたパンチがあまりにも痛かったから棄権を決めた」と説明した。SNS上ではすぐさま「イタリアの恥」と大炎上。だがメローニ首相は「対等な戦いではなかった。男性遺伝子の特徴を持つ選手を女子の試合に参加させるべきではない」とコメント。ちなみに、今回女子ボクシング57キロ級で金を獲得した台湾のリン・ユエティン選手も、ケリフ選手と同様に渦中の人となった。

こういった問題は実は、2020年東京オリンピックで既に持ち上がっていた。2013年まで男性として重量挙げの試合に出場していたローレル・ハバード選手が、女子として出場したのだ。ハバード選手はオリンピック史上初、性転換をした選手となった。

今後、揉め事にならないように規定を見直していく必要があるだろう。ちなみに、今回のパリ五輪での「LGBTQ+」公表選手は過去最多の198人だったという。

6月は世界中でゲイ・プライドが行われる月で、プライド・マンスという言葉もある。「LGBTQ+」の多様性を祝福するためのこのイベントは、ローマをはじめ、イタリアでも多くの都市で開催される。

イタリアはカトリックの影響が強い国でありながらも、2016年より同性カップルに「婚姻に準じた法的権利」が認められている。しかし、LGBT反対派のメローニが首相になってからは、ILGA-Europe（欧州レズビアン・ゲイ協会）が毎年発表する「レインボー・ヨーロッパ」（LGBTに寛容な国ランキング）でどんどん順位を落とし、現在は49カ国中36位である。2018年にアレクサンドロ・ザン議員によって提案された「ザン法案」は「ホモフォビア（同性愛者差別）を罰する」法案で、同性愛嫌悪を扇動する行為を阻止することを目的としたものだった。だが2021年10月、同法案は上院で賛成が過半数に至らず、却下された。議員が一斉に立ち上がり、喜びの大喝采が巻き起こり、イタリアの立ち遅れが証明された瞬間であった。現在ヨーロッパの他国では性差別禁止法が施行されているが、イタリアはなかなか前進できずにいる。

2024年6月29日、ミラノの街も「ゲイ・プライド」のレインボー色に染まった。雨の中、性別も年齢も関係なく人々は大通りを埋め尽くし、踊り、練り歩いた。レインボーフラッグを掲げて行うレインボーパレードは確かにゲイパレードである。だが、今回この行列を実際に見て、結局は一人一人の自由を謳うためのものだと感じた。多種多様な国籍の、男性も女性も、性別がちょっと判別できない人も、みんな一緒になって楽しそうにしている様子は、全ての人が自由に平等で平和であるようにとのメッセージなのだ。



Natsu Funabashi

オペラを観に行こう!

ヴェルディゆかりの町ブッセートで見かけたストリートアート / *Uno street art a Busseto, la terra di Verdi*



オペラは耳と頭で聴かない

オペラ観劇をするためのアドバイスをするとしたら、次の3つです。

- ①ストーリーなどの最低限の知識を持つておくこと。
- ②オペラ観劇のための体調を整えておくこと。
- ③音楽は耳と頭で聴かないこと。

ここで、「えっ?! 耳と頭で聴かないってどういうこと?」と思われた方も多い

でしょう。今回はこれに関して少し書かせていただきます。

オペラは耳と頭で聴かない。オペラは自分の身体に響かせて聴きましょう。そうすると、歌手の呼吸と自分の呼吸との間にコミュニケーションが生じます。それが大切であり、それこそが必要なのです。逆に、聴衆と呼吸のコミュニケーションが取れていない歌手の歌は、聴く者に届いていないと言えます。

これはもちろん楽器奏者の場合でも同じです。そしてオーケストラであれば、各奏者とそれぞれコミュニケーションを取る指揮者の呼吸が、オーケストラ全体の総合的な呼吸となって聴衆に届くのです。聴衆はそれを自身の体に響かせる。つまり奏者の呼吸に呼応するのです。それができた時にこそ、音楽は聴衆を魅了します。

劇場とは、演奏家と聴衆の呼吸を一つにする空間なのです。音は奏でられては、あっという間に消えていきますが、その一瞬一瞬の音の連なりに劇場内のすべての人たちの呼吸が合わさるのです。そして一つになった呼吸は大きなエネルギーを生み出します。だからこそ、劇場での観劇にはテレビ観劇とは違った独特の臨場感があり、感動もひとしお、になるのだと思います。

ミラノ・スカラ座にこれまで200回は通

いました。最初の頃は気負って、毎年12月7日のスカラ座シーズン初日から通ったものです。そして何度も通ううちに、スカラ座の天井桟敷の一員であるという意識が生まれ、挙句に「オペラ界の一員である」という自覚まで勝手に持つ様になってしまいました(笑)。

ここで、スカラ座の天井桟敷について少し説明しておきましょう。天井桟敷とは天井近くにある座席のことです。スカラ座のその席には本当の音楽好きが集まり、平土間の(ブルジョアの)観客に比べ、天井桟敷の彼らの方が真摯に演奏に対峙しているものです。それだけに、天井桟敷の聴衆がスカラの舞台に立つ歌手の運命を左右することもしばしばあるのです。天井から飛んでくるブーイング(大昔にはトマトも飛んできたという)を受けたせいでスカラ座を去ることになった歌手もいるほどです。かつては、楽譜を持ち込んで音楽鑑賞する人がいるような場所でしたが、最近は様相が変わってしまいましたね。もう厳しさはなくなってしまったかな。残念ですね。

さて、スカラ座と言えばジュゼッペ・ヴェルディ(1813~1901)ですね。ヴェルディの音楽には彼の思想や心情が色濃く表れています。イタリアの独立と統一に揺れた時期の国民感情や、彼自身の個人的な苦悩も表現されています。とはいえ、やはり、そういったことを頭で理解

ザ・和食

「OMAKASE」というスタイル

最近イタリアでは、「OMAKASE」というスタイルで料理を出す日本食レストランが増えてきました。特にお寿司を主体とする店です。世界中の日本食レストランを見ても、高級志向のお寿司屋さんが「OMAKASE」を提供する傾向にあるようです。

ここ数年、イタリアでも徐々にこの日本語が浸透してきました。そして、「OMAKASE」が何かかっこいいスタイルと映ったようで、イタリア料理店でもこの言葉が使われているのを見かけることがあります。「料理人に全てを委ねる」という海外の人には目新しいスタイルが、「COOL JAPAN」としてトレンドになっているようです。

さて、ちょっと辛口になりますが、私はかつ

て、「お任せはお仕着せと同じである」と寿司職人さんが言うのを聞いたことがあります。寿司屋で一番難しいのは、お客様のお好みに寿司を握ること。「お任せ」はこちらで事前に準備しておいたネタを職人が好きなように握って出すのだから楽なのだ。さらに内情を言えば、「お任せ」は経営効率が良いというのも実は根底にあります。ですが、お客様が喜ぶような素晴らしい「お任せ」であるならば正に一石二鳥のはず。逆に、お客様が納得する技量が無ければ、このスタイルではやっていけないでしょう。「OMAKASE」を掲げてお店を開けるなら料理人の技量がとても大事です。

今、外国の日本食料理人も切磋琢磨しています。イタリアでも日本人を驚かせるような素晴らしい日本食レストランが各地に生まれており、それを見守るのが当協会の、そして私の楽しみにな

っています。Ciao!Journalの読者である皆様にも、厳しい日本人の舌、あるいは日本料理通の舌で評価すると同時に、是非とも応援してあげていただきたいと思います。

Lo stile “OMAKASE”

Ultimamente, in Italia c'è stato un aumento del numero di ristoranti giapponesi che servono piatti in stile “omakase”, in particolare di sushi. Tra quelli aperti in tutto il mondo, sembra infatti esserci una vera e propria tendenza, soprattutto nei ristoranti di sushi di alto livello, ad avere un menù in questo stile.

Un termine, “omakase”, che negli ultimi anni si è gradualmente diffuso anche in Italia, al punto da venire utilizzato anche nei ristoranti italiani: “lasciar fare tutto allo chef” sta diventando un

しよとせず、ただ無心にその音楽を身に響かせてみたいものです（もちろん冒頭で書きましたように、最低限の知識は持ち合わせておきたいですが）。頭の中の余計な思考を払い、心を浄化し、ゆとりをもって臨めればと思います。演奏家たちの方でも、目と頭だけで「音符に忠実に音を単に再現」しては、ヴェルディの研ぎ澄まされた魂には辿りつけません。

皆さん、せっかく本場イタリアにいるのですから、是非ともオペラを劇場に観に行ってみてください。そしてその音楽に身体を委ね、歌手、オーケストラ、指揮者、そして劇場とのコミュニケーションをゆったりと楽しんでみてください。

Andiamo a vedere un'opera!

Non ascoltare l'opera con le orecchie e la testa

Ecco 3 consigli per vedere un'opera in teatro:

1. avere una conoscenza di base, ad esempio della storia, dell'opera che si sta per vedere
2. essere in forma per assistere al meglio allo spettacolo
3. non ascoltare l'opera solo con le orecchie e la testa. Vi starete chiedendo come sia possibile... Ora vi spiego.

Al posto di ascoltare l'opera con le orecchie

e la testa, lasciate l'opera vibrare dentro al vostro corpo. In questo modo il vostro respiro e quello del cantante entreranno in connessione, ed è solo tramite tale comunicazione che un canto può emozionare. Lo stesso vale anche per l'ascolto degli strumenti musicali. In un'orchestra, ad esempio, i fiati dei musicisti e quello del direttore si fondono per arrivare all'ascoltatore, che a sua volta, ricevendoli li fa vibrare nel corpo; solo quando questo processo ha successo l'ascoltatore è realmente coinvolto dalla musica.

Il teatro è uno spazio dove i sospiri dei musicisti e degli ascoltatori diventano un tutt'uno. Certo, ogni suono è destinato a scomparire in un istante, eppure è in grado di dar origine ad una grande energia quando tutti i respiri in teatro si fondono insieme. Ecco perché uno spettacolo visto a teatro è molto più coinvolgente rispetto a quello trasmesso in tv, e fa commuovere molto più facilmente lo spettatore.

A Milano sarò andato al Teatro alla Scala almeno 200 volte. All'inizio ero un assiduo frequentatore, tanto che le mie serate iniziavano il 7 dicembre, cioè dalla prima

rappresentazione della nuova stagione teatrale. A furia di frequentare il teatro iniziai a identificarmi come "loggionista", arrivando poi a considerarmi membro del mondo del canto lirico.

Vi spiego cosa si intende per loggione (o piccionaia). Il loggione indica quella categoria di posti situati nella parte più alta del teatro, in prossimità del soffitto: qui ci sono i veri e propri amanti della musica, e rispetto agli spettatori in platea, i loggionisti sono degli ascoltatori più attenti. Ecco perché la carriera di un cantante può addirittura dipendere dalla reazione dei loggionisti. È successo una volta che un cantante se ne andasse via dal palcoscenico infuriato, offeso dai fischi ricevuti dal loggione (tantissimo tempo fa volavano anche pomodori). Ai bei tempi in piccionaia gli spettatori erano soliti a seguire l'opera con il libretto sotto gli occhi, oggi purtroppo anche il loggione ha subito dei cambiamenti ed è raro imbattersi in questo tipo intenditori; non solo: la puntigliosità che c'era un tempo non c'è più, ed è un peccato.



スカラ座天井桟敷の様子
／Il loggione della Scala

Uno degli artisti che maggiormente rappresenta il Teatro è sicuramente Giuseppe Verdi (1813-1901). Nella sua musica si riflette

trend del "Cool Japan" per gli stranieri. Ora, questa potrà sembrare un'opinione particolarmente severa, ma una volta ho sentito

AIRG Ventennale
promuove dal 2003 la conoscenza della cucina giapponese autentica

2010-2023

SHIRO POPOROVA 赤木 匠 大阪 OSAKA 黒 HIGUMA

zero KOKORO 三つかん

vera cucina giapponese

AIRG - Associazione Italiana Ristoratori Giapponesi
www.ristoratorigiapponesi.it
info@ristoratorigiapponesi.it

uno chef dire che "l'omakase è una vera e propria imposizione". La cosa più difficile da fare in un locale specializzato in sushi è venire incontro ai gusti del cliente e, da questo punto di vista, l'omakase è più semplice perché gli ingredienti vengono preparati in anticipo e viene servito loro ciò che lo chef preferisce. Inoltre, in termini di gestione, è anche una modalità più efficiente: se ciò che viene offerto è un piatto meraviglioso che piace ai clienti, si prendono due piccioni con una fava! Tuttavia, se non si è in grado di soddisfare le loro esigenze con le proprie capacità, questo non è lo stile giusto da adottare. Se avete intenzione di aprire un ristorante e proporre un menù "omakase", sappiate che le capacità di chi sta ai fornelli sono fondamentali. Gli chef giapponesi all'estero

stanno migliorando sempre di più la loro tecnica e, a sorpresa dei giapponesi stessi, stanno spuntando ristoranti meravigliosi in tutto il territorio italiano. Per me e la nostra associazione è un piacere tenerli d'occhio! Sia che il vostro sia un palato rigidamente giapponese, o che siate degli intenditori della nostra cucina, spero che voi, lettori di Ciao! Journal, possiate apprezzarli e li sosteniate!

Kyoko Higuma (Associazione Italiana Ristoratori Giapponesi)
(Traduzione in italiano: Camilla Troisi)



スカラ天井桟敷から見た舞台 / Il palcoscenico visto dal loggione della Scala

profondamente il suo pensiero e il suo stato d'animo, così come il sentimento del popolo nel periodo risorgimentale e il dolore dello stesso musicista. Cercate comunque di tralasciare le complessità che si nascondono dietro la sua musica, cercate di percepirla senza pensieri, lasciate i suoni vibrare dentro il vostro corpo (ma, come detto all'inizio, interessatevi almeno alle basi della storia dello spettacolo), annullate le interferenze dentro la testa, purificate l'anima e ascoltate con tranquillità. Questo vale anche per i musicisti che devono suonare: se vogliono raggiungere il raffinato spirito verdiano, non devono limitarsi ad eseguire il brano seguendo correttamente le note musicali.

Cari lettori, siete nel Paese del Bel Canto: andate a teatro, lasciatevi andare alla musica, godetevi in serenità la

comunicazione con il cantante, l'orchestra, il direttore d'orchestra e il teatro.

Yoshinobu Funabashi
(Traduzione in italiano: Natsu Funabashi)

SCOPRITE IL VERO GUSTO DEL GIAPPONE!

和

WARAI

SUSHI & ORIGINAL JAPANESE CUISINE

NEW PACKAGE

ゆめにしき

欧州産新こしひかり

アルプスの豊富な雪解け水が流れ込んだイタリヤの肥沃な大地で選りすぐりの契約農家が丹精込めて育てたお米が今年も届きました。田んぼから精米まで日本の技術者に指導を受けた旨みあふれる極上のお米をお試しください。





Ciao Journal in piazza

こちらは読者の掲示板です / Questo spazio è dedicato agli annunci dei lettori:

ミラノ補習授業校は幼児にほんごクラスから高等部まで180名の児童生徒が通っています。毎週土曜日15時から18時までミラノ日本人学校の校舎を借りて活動しています。ご興味のある方はメールにてお問合せください。
milanohoshuko10@gmail.com

Ayako Nakamiya 個展
オープニング: 2024年9月28日 (土) 17:00
於: Oltrearte Galleria Contemporanea
住所: Via Felice Cavallotti 5/7, Conegliano (TV)
開館時間: 木15:30-19:00、金土10:30-12:30 / 15.30-19.00 展覧会は11月23日までです。是非お越しください。

読者からの手紙

初めまして。イタリア在住5年目の者です。なるべく多くの方に知っていただき、注意喚起したいとの思いで、今回メールを出させていただきました。

私は「Flixbus」の中で針刺し事故に遭いました。最近では日本人にも馴染みのあるヨーロッパの高速バスです。8月27日23時半頃ミュンヘン発、ヴェネツィア行きのバスでした。座席に座って前のテーブルを下ろしたところ、お菓子の袋に紛れてプラスチックの部品が隠れており、退けようと手で払うと中指に激痛が走りました。見てみると使用済みかどうか不明の医療用シリンダーが指に刺さっていました。すぐに2人の運転手(イタリア人)に伝えましたが、それを無防備に受け取った運転手の指にも針が刺さりました。ですが彼はそれを窓から外に捨ててしまったのです。針を写真に撮っておけばよかったのですが時すでに遅し。プラスチックのキャップと自分の指を写真に撮って保存し、運転手には針刺し事故で起こりうるHIVやB型肝炎の感染の危険性を説明しましたが、無視されました。私は起こったことをバス会社に写真付きで知らせ、自分が血液検査をする必要があり、検査結果によっては前の乗客の病歴等の情報を提供してもらい、損害賠償を求める必要性がある旨を書きました。しかしまだ連絡がありません。

どうか皆様、このようなことにならないよう、お気をつけくださいね。
(在イタリア、まるこ)

CEDILS認定のイタリア語教師(外国人向け)がイタリア語の家庭教師(ミラノ市内)及びオンラインレッスンを致します。第2言語:英語 aminoglio@gmail.com/☎ 340-2758900 アンドレア・ミノーリオ迄ご連絡下さい。

ローマのコンサルボ歯科診療所では、補綴及びインプラント治療、衛生・歯周治療、歯科矯正、歯のホワイトニングを承っております。日本語専用電話(347-8202606)も設置しておりますのでお気軽にご連絡ください。

 **全国すし商生活衛生同業組合連合会加盟店**
Membro della Federazione Nazionale delle Associazioni per l'igiene del Settore Sushi

ミラノの**プレラ歯科**はコロナウィルス簡易検査キット常備の指定医院です。感染予防策を徹底していますので安心してご来院下さい。Ciao!誌持参の方は初回診察無料。日本語専用電話(340-2497054)でご予約を。詳細はp.3の広告にて。

 **Mostra 「生ける」-IKERU-**
Ceramiche & Gioielli
Martedì 15 - Domenica 20 Ottobre 2024
Orario 10.30-13 / 15-19
Opening party: Giovedì 17 dalle ore 17
Emi Kato / Guido De Zan / Ilene Marasco / Rita Miranda / Yuka Hata / Haruko Ito
Gioielli Poetici
ingresso Via Tivoli Milano
Tel. 02-80.55.223
Cell. 349.87.36.583
info@haruko.it
www.haruko.it

1コマ25ユーロ(20字×4行、英数半角は2文字で1字) / una casella: 25euro (40battute per 4righe)

NEW!! CiaoのFacebookやInstagramでの告知 / Annunci su Facebook e Instagram di Ciao: Ciao告知として2回掲載。25ユーロ(100字、写真、英数半角は2文字で1字) / L'annuncio verrà pubblicato 2 volte sui social di Ciao: 25euro (200 battute, foto)

詳細とお申込みはciao@ciaojournal.com迄 / Per info scrivere a ciao@ciaojournal.com

 **STUDIO LINGUISTICO SOE di Masatake Soejima**
www.studiolinguisticosoe.it

ビジネス文書翻訳(伊英日) / 裁判所宣誓翻訳(伊英・伊日) / 輸出入ご商談のお手伝い
Translation of Business documents between Japanese⇔Italian / Online consecutive interpretation for Import Export meetings / Japanese language lessons

イタリアに少しでも興味をお持ちの方は、お気軽にご入会ください!

神戸日伊協会
ASSOCIAZIONE ITALO-GIAPPONESE DI KOBE
日伊両国間の、民間レベルでの相互理解、友好親善を深め、あわせて会員間の親睦をはかります。

■神戸日伊協会・年会費
個人会員お一人 5,000円
*ベア会員 8,000円
法人会員一口 30,000円<いずれも税込込み>
*ベア会員=ご夫婦、親子など、会報等の送付先、その他連絡先が同一の方

〒651-0096 神戸市中央区雲井通7-1-1「ミント神戸」17階
神戸新聞文化センター(KCC内)
神戸日伊協会
TEL. 078 (265) 1100 FAX. 078 (265) 1105

CIAO! Journal年間定期購読 / CIAO! Journal Abbonamento annuale

●印刷版…22ユーロ(イタリアのご住所のみ)の「お振り込みデータ」「ご氏名」「ご住所」をciao@ciaojournal.comまでお送り下さい。
Geiennaffe Editore S.a.s.
IBAN: IT13M0623001602000057063791

※PayPalでお支払いの方はwww.ciaojournal.com→「定期購読」をご覧ください。

●Abbonamento annuale CIAO! Journal in versione cartacea…22euro (l'abbonamento è rivolto esclusivamente ai residenti in Italia)
Dopo aver fatto il bonifico, invia la ricevuta del pagamento all'indirizzo ciao@ciaojournal.com

con il nome e l'indirizzo su cui desideri ricevere Ciao!Journal.
- Fai il bonifico al seguente IBAN:
Geiennaffe Editore S.a.s.
IBAN: IT13M0623001602000057063791

●WEB版…無料。ご希望の方はciao@ciaojournal.comまでお申し込みください。また、お友達にご自由に転送なさってください。

●Versione Web di CIAO! Journal…GRATIS.
Se desideri ricevere la versione Web della rivista, scrivi all'indirizzo ciao@ciaojournal.com indicando: nome, cognome e l'indirizzo mail su cui vuoi ricevere la rivista. Ciao! Journal può essere condiviso liberamente con tutti!



Live, taste, wear, Italia.

アート、特別なゲストサービス、最高級の食事など、忘れられないオープンエアのショッピング体験をお楽しみください。

アディダス、ボス、コーチ、エトロ、ジミーチュウ、ナイキ、ステラ・マッカートニー、ノースフェイスなど、ミラノやボローニャからわずか1時間です。

プロモーションコード「CIAOJOURNALFV」を使用して、FidenzaVillage.com/booking でミラノからのショッピングエクスプレス・バスサービスを無料で予約することができます。



FIDENZA
VILLAGE

TAX
FREE
SHOPPING